

一 般 質 問 通 告 書

令和6年3月4日から開催される第1回七飯町議会定例会において、次のとおり一般質問をする旨、各議員から通告がありましたので、通知いたします。

令和 6 年 3 月 4 日

七飯町長 杉 原 太 殿

七飯町議会議長 木 下 敏

目 次

質 問 者	質 問 事 項	ページ
1. 平 松 俊 一	公共施設等総合管理計画について	1
	アフタースクールの実施検討について	2
	非常時の断水対策を兼ねた避難施設の地下水冷房や湧水利用について	3
	災害時に発生する瓦礫処理について	4
	国際交流事業や姉妹都市関連事業の見直しについて	5
2. 田 村 敏 郎	令和6年度七飯町施政方針について	6
	令和6年度七飯町教育行政方針について	7
3. 上 野 武 彦	七飯町峠下道の駅なないろ・ななえに隣接して計画されていた温浴施設について	8
	学校給食費無償化の実施を	9
4. 中 川 友 規	体育館・図書館の建設について	10
	アップル温泉の赤字経営対策について	11
5. 澤 出 明 宏	町営共同墓地の管理について	12
	認知症の方の徘徊時の対策として、GPS等追跡機器の貸与について	12
	大沼公園クリニック再開へ向けての取り組み状況について	13
6. 稲 垣 明 美	令和6年度七飯町施政方針について	14

通告順位 及び質問者	要 旨	
1. 平松俊一	1	<p>公共施設等総合管理計画について</p> <p>令和5年第4回定例会に於いて同僚議員から「第5次七飯町総合計画の進捗状況等について」の一般質問がなされ、体育館・図書館・プールについては、社会教育施設整備検討委員会（以下、検討委員会）で審議・決定されたとの答弁がされていた。</p> <p>単独施設で図書館建設を進める方向で審議されているとの答弁以外は町民体育館や町民プール、本町学童保育クラブに関しては具体的な答弁がなされなかったが、民生文教常任委員会報告書や地域住民からの要望はこれらの施設について早期着工で一致している。</p> <p>本町学童保育クラブについては、令和6年度で検討し、令和7年度に着工したい旨の町長答弁であったが、今一つ分かりにくく、各中学校の長寿命化や、或いは役場庁舎、文化センターなどの今後についても以下の点について伺いたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 体育館及び図書館について、単独施設か複合施設かの判断も検討委員会に託された事について 2. 公共施設の建て替え・統合・改修の判断基準について 3. 令和4年第1回定例会において、私の公共施設総合管理計画に関する一般質問の答弁で総務財政課長より「公共施設総合管理計画よりは行革推進本部において方向性を考える」との方針説明を受けたが、このことについて 4. 施設の統廃合や長寿命化を実施し、経費の圧縮をすとした「公共施設等総合管理計画」の考えに基づき、小学校校舎を利用した学童保育の実施など、現有施設の改修利用の検討について 5. 役場庁舎、文化センター、中学校などの補修・改修計画と1月30日開催の検討委員会での報告との兼ね合いについて

通 告 順 位 及 び 質 問 者	要 旨	
	2	<p>アフタースクールの実施検討について</p> <p>現在行われている町内での学童保育は、保護者の就労状況や施設の規模に応じて定員を決めるなど、幅広い要望に対応出来ているとは言い難い。</p> <p>児童・生徒が下校してからの安全・安心を確保するために近隣自治体では児童館を運営するなど、子供の居場所作りに広く対応しているところもある。</p> <p>当町では学童保育を運営する民間施設との利用料金格差補助を実施して、地域の要望に応える努力も見られるが、利用者側から見て十分な対応が出来ているとの評価は少ないと思われる。</p> <p>全国各地では学校施設を有効かつ積極的に利用した放課後子ども施策、いわゆる「アフタースクール」を実施している所も増えており、当町においても実施に向けた検討が必要と考え、次の点について伺いたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 現在、町に寄せられる学童保育の運営に関する要望について 2. 学童保育所の施設現状、利用状況について 3. アフタースクールを見据えた公立および民営の運営検討調査を行う事について

通 告 順 位 及 び 質 問 者	要 旨	
	3	<p>非常時の断水対策を兼ねた避難施設の地下水冷房や湧水利用について</p> <p>1月1日に発生した能登半島地震では多大な被害が発生し、未だに多くの方々が避難生活や不自由な生活を強いられていることは誠に心苦しく、我々も「明日は我が身」の思いをしっかりと心に刻むことが必要である。</p> <p>今回の災害では、特にライフラインの重大項目である水道のかつて無い大きな被害が発生し、復旧工事に当たっては、全国各地からの応援を受けていても、元の生活を取り戻すには、かなりの時間を要するようだ。</p> <p>当町では学校教室の冷房に関し、現在調査設計の最中でもあり、町内の公共施設、特に避難施設に関して以下の点について伺いたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 現在の町内水道本管等の耐震化状況について 2. ランニングコストの安い地下水冷房を公共施設、特に避難施設へ取り入れる前提で「井戸」を併設し、緊急時に利用する事について 3. 町水道の断水時における町内湧水の扱いについて

通 告 順 位 及び質問者	要 旨	
	4	<p>災害時に発生する瓦礫処理について</p> <p>災害時に発生した瓦礫処理に関し、渡島廃棄物処理広域連合ではその処理については、各自治体で対応している。</p> <p>万が一、七飯町内で処理しきれない瓦礫が発生した場合に七飯町はどのように対処するのか、あるいは近隣自治体との協力体制はどのように行われるのか、次の点について伺いたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 防災計画の中で、他自治体との瓦礫に関する協定について 2. 防災計画の中で、町内で発生した瓦礫処理について 3. 町内の一般廃棄物最終処分場の耐震性について

通 告 順 位 及び質問者	要 旨
	<p>5 国際交流事業や姉妹都市関連事業の見直しについて</p> <p>昨年コンコード町との交流事業が始まって25周年を迎え、記念行事を行った所である。</p> <p>この事業が始まった経緯はさておき、四半世紀前と現在では情報交流における環境変化が著しい。</p> <p>全国の小中学生のほとんどは、インターネットを利用して世界中を相手に情報交流が可能であり、実際に日々の授業の中で活かされている。</p> <p>そのような環境下にあっても、高額な経費と時間をかけて人的交流が必要なことなのか、見直す時になっていると感じる。</p> <p>人口減少に伴う税収の減少、あるいは少子高齢化に伴う扶助費等の負担は増加の一途を辿り、町の将来を真剣に考えなければならない。</p> <p>そこで交流事業を見直し、経費の削減の一端として、検討すべきでは無いか、町長の考えを伺いたい。</p>

通告順位 及び質問者	要 旨	
2. 田 村 敏 郎	1	<p>令和6年度七飯町施政方針について</p> <p>令和6年度七飯町施政方針に謳われている次の点について伺いたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ゲートキーパーの取り組みについて 2. 「七飯町子ども家庭総合支援拠点」について 3. 人口減少対策として、子育て支援、住環境の整備、企業誘致、教育の充実、産業の育成をどのように推し進めていくのか。 4. 「事業の選択と集中による町債発行額の抑制等により、町債残高の縮減に努めてまいります。」とあるが、令和6年度の予算ベースの中長期財政見通しについて

通 告 順 位 及 び 質 問 者	要 旨	
	2	<p>令和6年度七飯町教育行政方針について</p> <p>令和6年度七飯町教育行政方針に謳われている次の点について伺いたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 令和4年度及び令和5年度七飯町教育行政方針では、学校事務職員の共同事務室化が謳われていたが、現在の進捗状況について 2. 「児童生徒の夢の実現を目指すための連携協定」について 3. 食育の推進について

通告順位 及び質問者	要 旨	
3. 上野武彦	1	<p>七飯町峠下道の駅なないろ・ななえに隣接して計画されていた温浴施設について</p> <p>温浴施設については、令和2年4月28日付で開発許可され、令和2年4月28日着手、令和5年12月20日工事完了の計画となっていたが、工事は着手されていない。七飯町は施設誘導のため、周辺道路の整備工事を行っているが、このままで終わるとしたら、これまで実施した工事はどうなるのか。</p> <p>以下の点について伺いたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 工事を計画していた事業者は、事業から撤退したのか、それとも、時期を見て事業を実施する考えがあるのか。あるとしたら、今後どのような計画となっているのか。 2. 峠下道の駅地域での事業活動については、北海道縦貫自動車道が完成して旧昆布館裏を高架で通ることになったら、単なる通過地点となり、商業不向き地域となる可能性が指摘されていたが、今後の開通時期と道の駅地域へのアクセスはどのような見通しとなっているのか。

通告順位 及び質問者	要 旨
	<p data-bbox="507 367 1010 405">2 学校給食費無償化の実施を</p> <p data-bbox="560 468 1390 757">国勢調査によると、七飯町の年少人口(0～14歳)は1985年に21.4%であったが、七飯町まち・ひと・しごと創生人口ビジョンの社人研推計準拠では、2025年には11.4%、2035年には10.2%となると予測されている。原因は、子育ての負担が大きく、子供を産み育てる環境が悪化していることにあると考える。</p> <p data-bbox="560 770 1390 1010">七飯町が、これまで実施してきた子育て支援策としては18歳までの医療費の無償化や幼稚園、保育園の完全給食実施、小、中学校の学校給食費第2子半額、第3子無償化くらいである。効果的な経済的支援策が求められるのではないか。</p> <p data-bbox="560 1023 1390 1160">学校給食費無償化は子育て世帯への支援策として全国の自治体で広がりつつあり、北海道でも渡島檜山の18市町ではすでに、8町で完全無償化が行われている。</p> <p data-bbox="560 1173 1390 1310">そこで、七飯町でも、具体的支援策として、小、中学生への給食費の完全無償化を実施すべきと考えるが町長の見解を伺いたい。</p>

通告順位 及び質問者	要 旨	
4. 中川友規	1	<p>1 体育館・図書館の建設について</p> <p>令和5年度の施政方針で「各種事業の着実な取組を継続するほか、町民待望の図書館とスポーツセンターの基本構想・基本計画に着手してまいります。」とあるが、令和6年度の施政方針には、小中学校のエアコン整備と七飯中学校の長寿命化改修工事にしか触れていない。</p> <p>また、教育行政方針では基本構想・基本計画について、スポーツセンターでは、昨年度の方針で着手、今年度の方針で策定となっている。しかし、図書館については昨年度の方針で着手になっていたが、令和6年度の方針では記載がない。</p> <p>令和6年度から既に実施が決まっている、子どもたちの命を守るための緊急的な事業として実施することとなった、小中学校のエアコン整備以外にも、総合計画に記載されている20億円を超えると思われる大型事業で七飯中学校の長寿命化工事、大中山中学校の長寿命化工事、一般廃棄物最終処分場延命化など、この三つの事業だけでも数十億円の工事費が発生する事業を実施していくことになっている。</p> <p>現実的な財政の観点から、大型事業を進めるための歳出の削減や見直しも、政策的にも特に行われていない。こういう状況の中では、町民の願いである体育館・図書館の建設に着手することは当面不可能ではないのかと、考えざるを得ない。</p> <p>そこで、次の点について町長の見解を求める。</p> <p>1. 体育館・図書館の基本構想・基本計画を策定しても、 2. 3年以内に工事に着手できないなら、現時点で策定してもあまり意味をなさないのではないか。ダラダラと先延ばしするのではなく、一旦中止の判断をすべきでないか。</p>

通 告 順 位 及 び 質 問 者	要 旨
	<p>2. 令和5年第4回定例会で町長は検討委員会の声を生かしていくとの答弁だったが、検討委員会の協議状況についてどうなっているのか。第一回、第二回の検討委員会の結果についていまだに公表されていないが、委員会の内容はどうだったのか。 議事録は、いつ公表する予定なのか。</p> <p>3. 財政状況が厳しい中で、数十億円の事業費がかかる大型事業を実施して、更に体育館・図書館等建設をするといっても、起債の償還等を考えれば建設は難しいのではないか。</p> <p>4. 歳入、歳出そのものの抜本的な見直しが必要なのではないか。 今後10年間で毎年度建設工事に充てられる事業費はいくらなのか。</p> <p>2 アップル温泉の赤字経営対策について</p> <p>アップル温泉（健康センター）は町民の体を癒す、大変ありがたい温浴施設である。しかし、運営内容は毎年2,000万円を超える赤字経営の現状である。これまでも長年にわたり赤字が続いており、赤字経営解消にむけ、取り組むべきと指摘をしてきたが、特段の対策が見受けられない。 そこで次の点について伺いたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. アップル温泉の過去10年の赤字金額は 2. これまでの赤字経営対策は 3. 今後の取り組みは

通告順位 及び質問者	要 旨	
5. 澤 出 明 宏	1	<p>町営共同墓地の管理について</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 町内各所の町営共同墓地の管理状況について、除草などの日常管理の主体はどのようになっているか。 2. 我が家の墓所は、ボランティアの方々のご尽力で、管理が行き届いているが、町としてそのような方々にどのような支援をしているか。 3. 今後、地区の高齢化と過疎化が進みボランティアの力だけでは管理ができないとの声が上がっている墓地もあるが、町としてどのように維持管理を継続していく予定であるか。
	2	<p>認知症の方の徘徊時の対策として、GPS 等追跡機器の貸与について</p> <p>高齢化が進み、認知症に伴う様々なリスクが報告されるが、徘徊の問題は生命の危険を伴うものであり、今後ますます社会問題化していく恐れがある。</p> <p>施設に入所していれば管理下で徘徊を防止できるが、在宅介護の場合、ちょっと眼を離した隙にいなくなってしまうようなことが起きかねない。そこで以下の点について伺いたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 町内で認知症に伴う徘徊による行方不明者の件数(過去5年)。 2. 介護保険の補助対象になっている GPS 追跡機器があるが、当町としては貸出等を行っているか、行っているとすれば累計で何件ぐらいであるか。 3. 今後それら機器の活用以外で、徘徊の防止対策をどのように考えているか。

通 告 順 位 及 び 質 問 者	要 旨	
	3	<p>大沼公園クリニック再開へ向けての取り組み状況について</p> <p>大沼公園クリニックが閉所されて久しいが、その後の再開へ向けての取り組み状況を伺いたい。</p>

通告順位 及び質問者	要 旨	
6. 稲垣明美	1	<p>令和6年度七飯町施政方針について</p> <p>令和6年度の施政方針から、何点かご質問させていただきます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 町内の外灯の維持管理の考え方について 2. 健康アプリ導入の件について 3. 地域コミュニティの活性化を図るためのイベント支援について